

株式会社 カの源ホールディングス 【証券コード: 3561】

2024年3月期 第3四半期 決算補足説明資料

2024年2月14日



MISO SHIROMARU



MISO AKAMARU

- 1. 2024年3月期 Q3業績報告** P.2～P.19
- 2. 2024年3月期 修正計画** P.20～P.24
- 3. 2028年3月期へのVision** P.25～P.26
- 4. 付属資料** P.27～P.33

1

2024年3月期 Q3業績報告

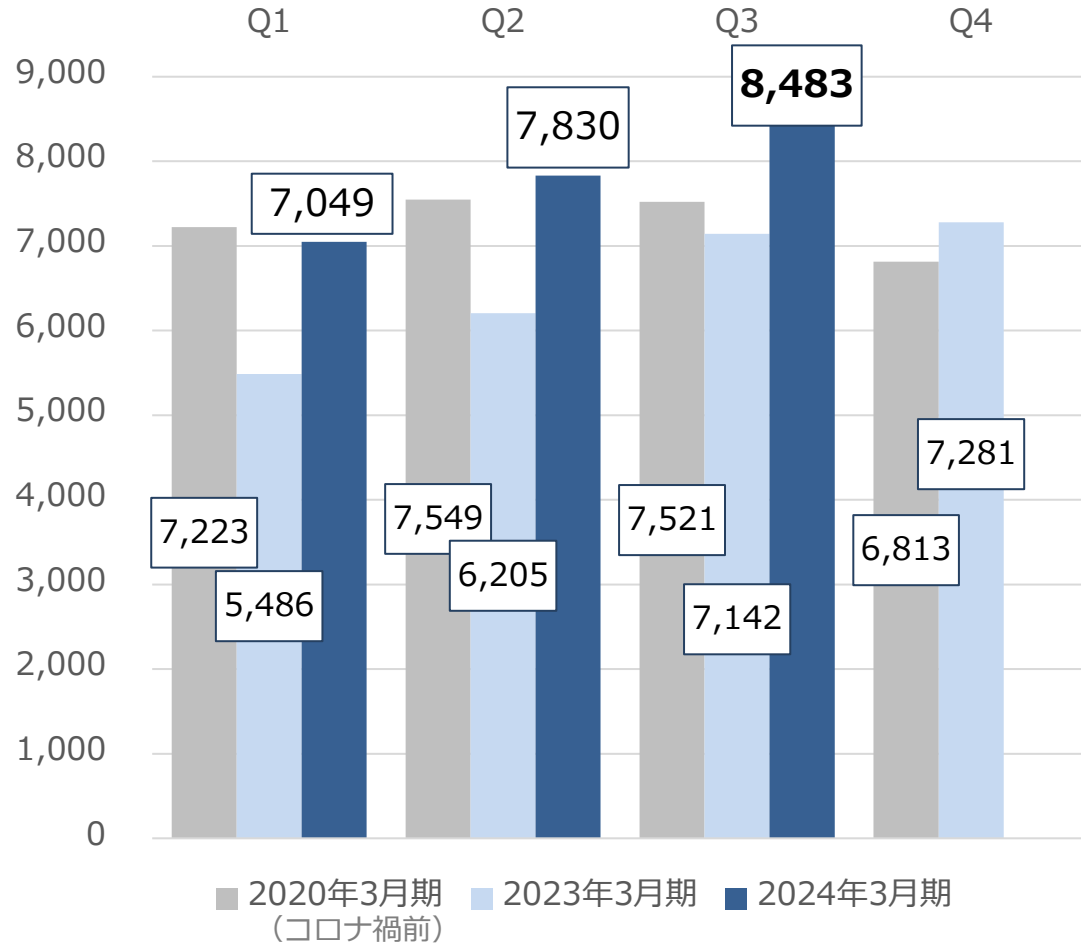
2024年3月期 Q3累計業績ハイライト

売上高は、前年同期比24.0%増、コロナ禍前同期比4.8%増と過去最高を更新、すべての段階利益において、過去最高を達成

| | | Q3修正計画比 | Q3前期比 | Q3コロナ禍前 (FY19) 比 |
|--------|-------------------|-----------|-----------|------------------|
| 売上高 | 23,363 百万円 | + 1.7 % | + 24.0 % | + 4.8 % |
| 営業利益 | 2,431 百万円 | + 289 百万円 | + 870 百万円 | + 1,726 百万円 |
| | | + 13.5 % | + 55.7 % | + 244.9 % |
| 営業利益率 | 10.4 % | 9.3 % | 8.3 % | 3.2 % |
| 当期純利益 | 1,757 百万円 | + 133 百万円 | + 556 百万円 | + 1,227 百万円 |
| | | + 8.2 % | + 46.3 % | + 231.6 % |
| 当期純利益率 | 7.5 % | 7.1 % | 6.4 % | 2.4 % |

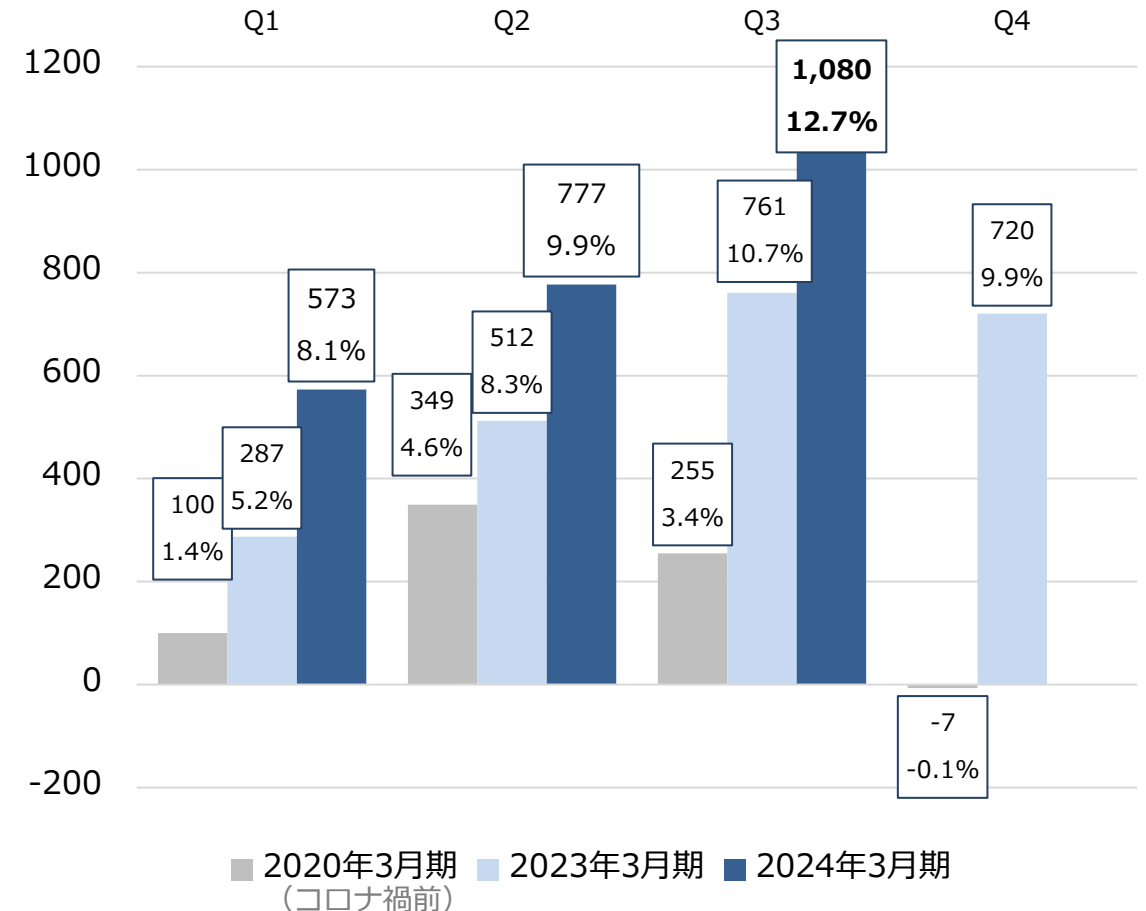
売上高・営業利益ともに過去最高を達成
前期比で売上高118.8%、営業利益141.9%

売上高



営業利益 (下段は営業利益率)

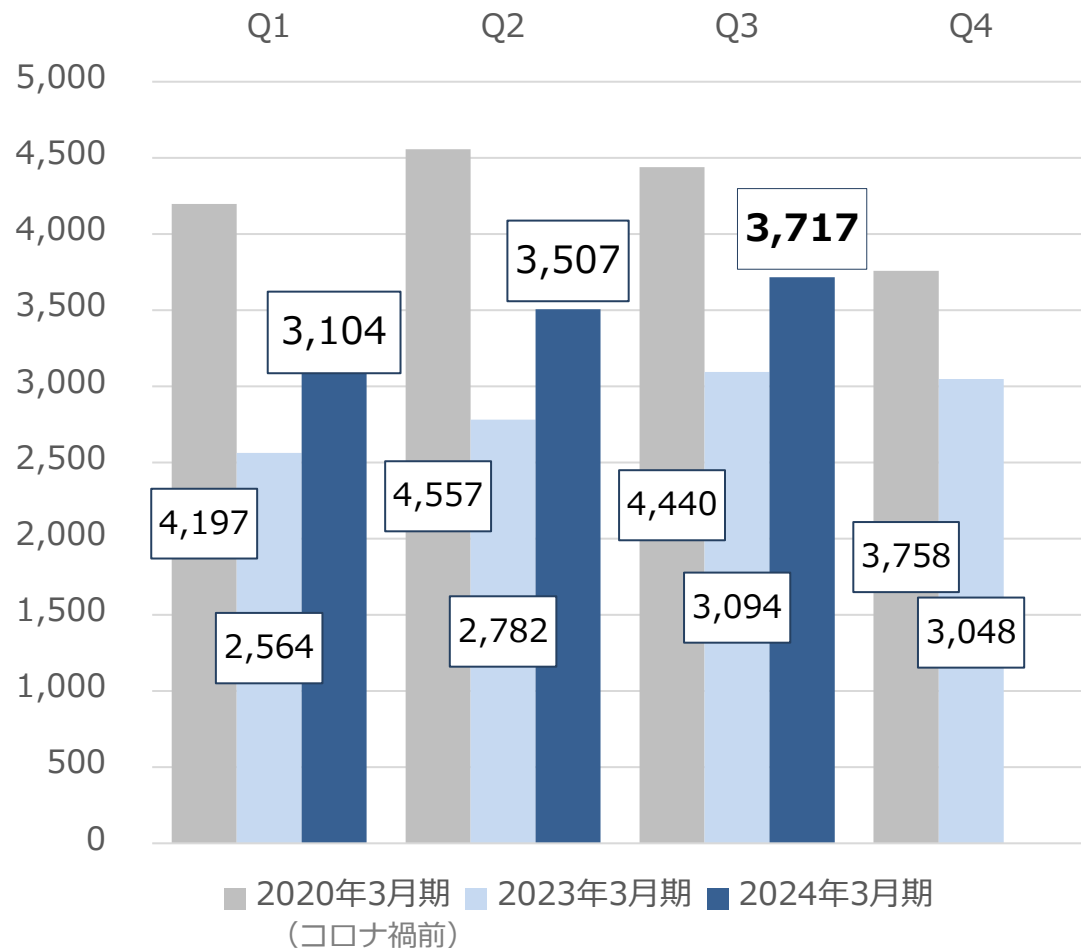
単位：百万円



国内店舗運営事業 四半期別売上高・営業利益推移 (10月~12月)

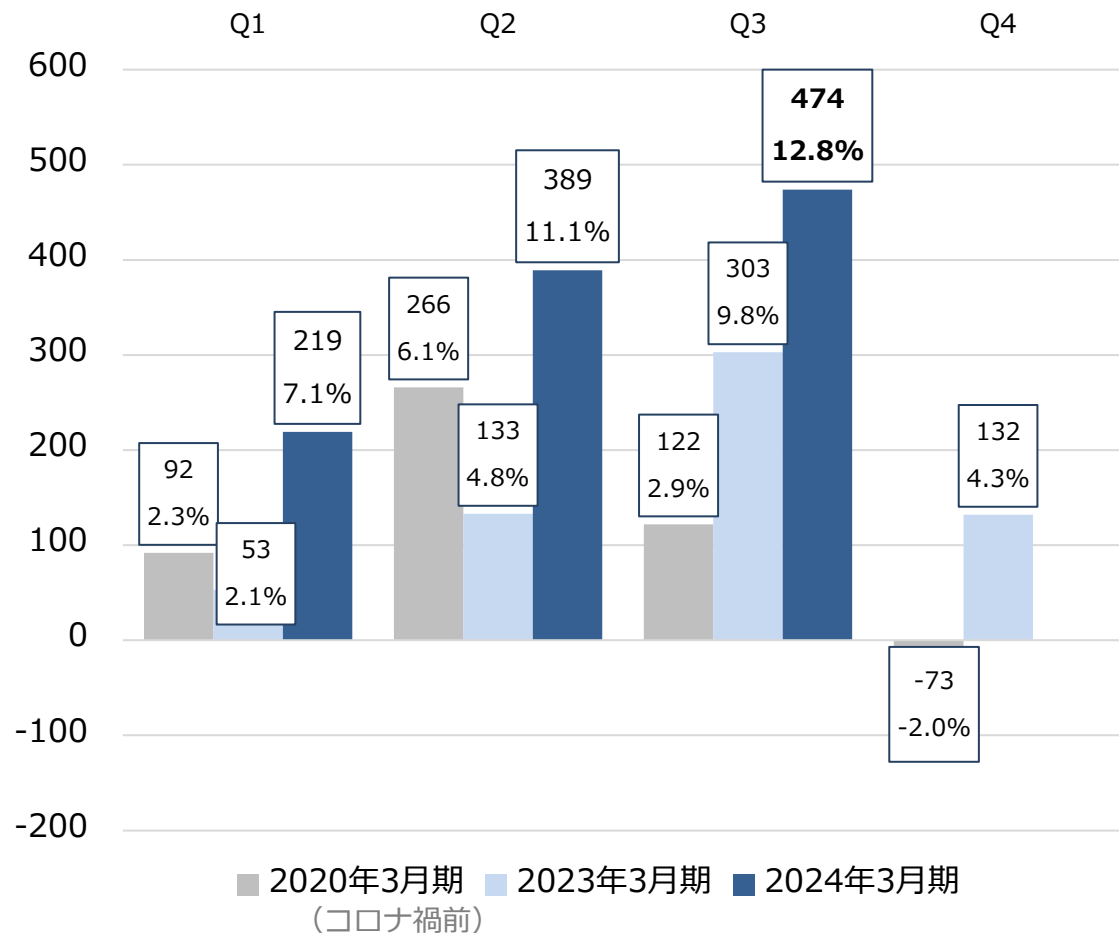
国内はコロナ前より8店舗純減しているため売上は届かなかったものの、営業利益は過去最高を更新
 インバウンドの戻り、価格改定、DX施策等で収益性が改善したことが要因となり、
 前期比で売上高120.1%、営業利益156.4%

売上高



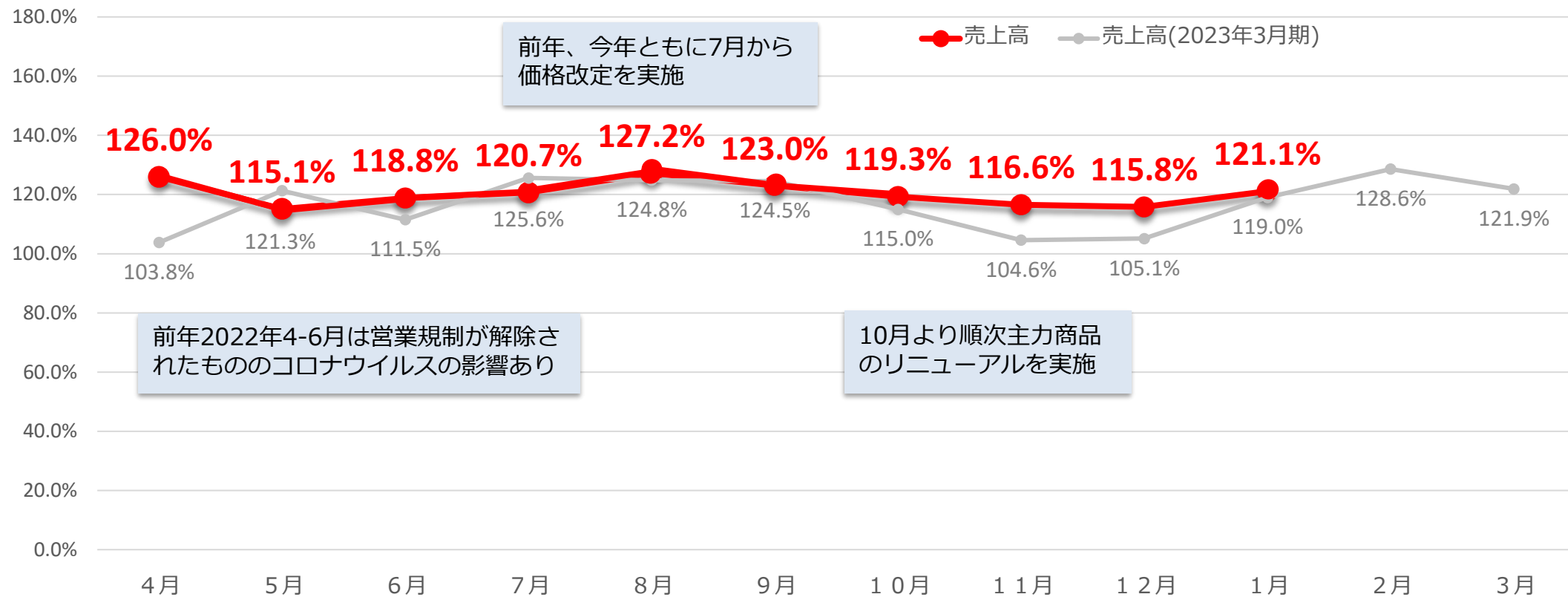
営業利益 (下段は営業利益率)

単位：百万円



既存店の売上高/客数/客単価の推移 (4月~12月)

国内既存店前年比120.1%



| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | Q3累計 |
|-----|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|----|----|--------|
| 売上高 | 126.0% | 115.1% | 118.8% | 120.7% | 127.2% | 123.0% | 119.3% | 116.6% | 115.8% | 121.1% | | | 120.1% |
| 客数 | 117.4% | 107.5% | 110.5% | 112.7% | 118.4% | 114.8% | 110.4% | 107.2% | 105.7% | 110.8% | | | 111.4% |
| 客単価 | 107.3% | 107.1% | 107.5% | 107.1% | 107.4% | 107.2% | 108.1% | 108.8% | 109.6% | 109.3% | | | 107.8% |

■ 売上高

- ✓ 10月より看板商品を順次リニューアル
客単価は前期比108.6% (FY19比約15%増)
- ✓ 入国規制解除に伴うインバウンドの回復により、都心、観光地、
空港の店舗の売上伸長
- ✓ Q3では一風堂を3店舗、北海道ニセコに五行を1店舗出店
(銀座インズ店、新綱島スクエア店、イオンモールKYOTO店、
ラーメンダイニング五行 Powered by IPPUDO)

■ 営業利益

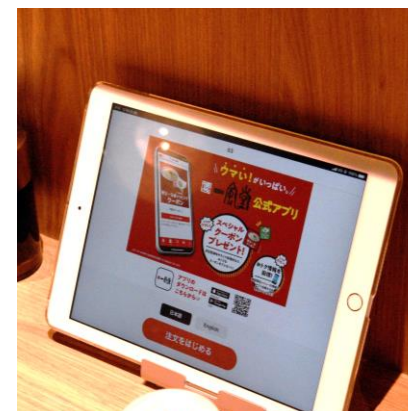
- ✓ モバイルオーダーやタブレットオーダー導入等、
DX施策による収益性の改善が進み、営業利益率は前期
9.8%から12.8%に増加



一風堂銀座インズ店
プラントベース赤丸



ラーメンダイニング五行
焦がし味噌



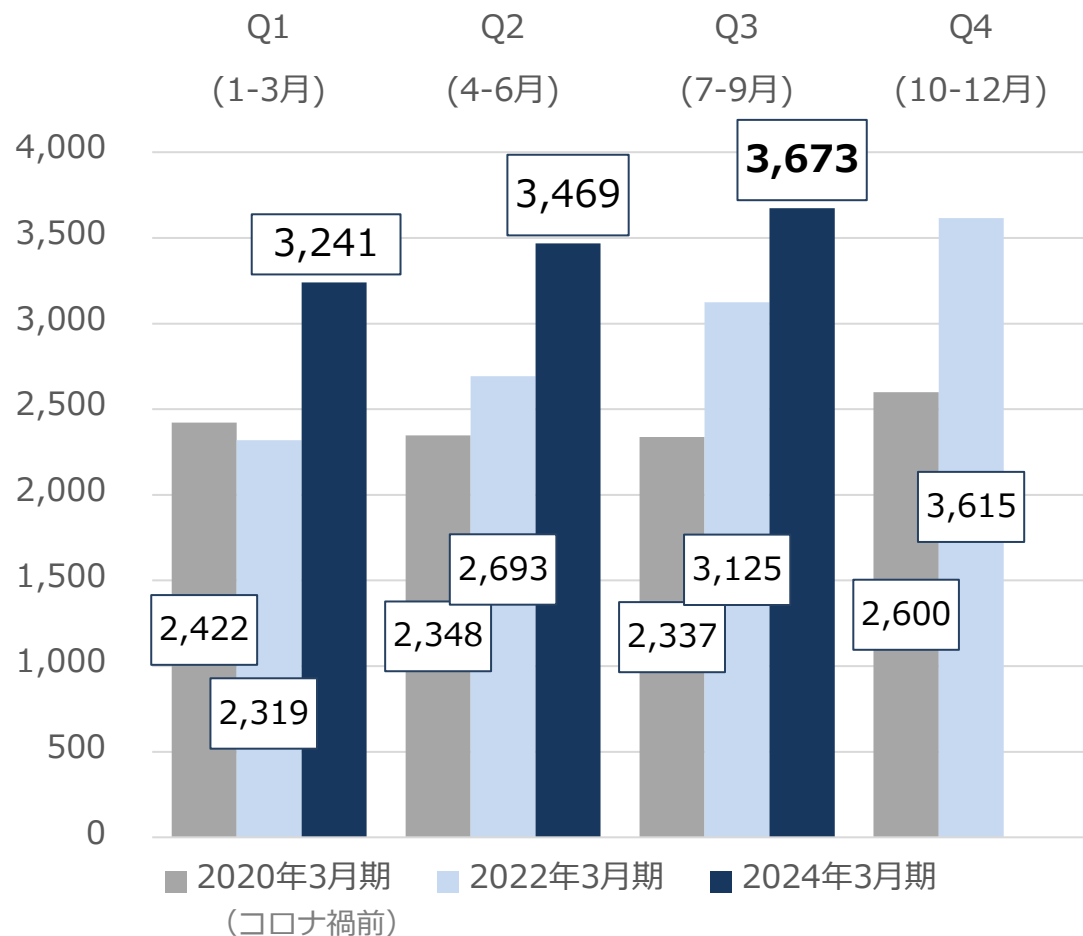
一風堂イオンモールKYOTO店
タブレットオーダー



おがや (地域創生プロジェクト)
男鹿醤油ラーメン

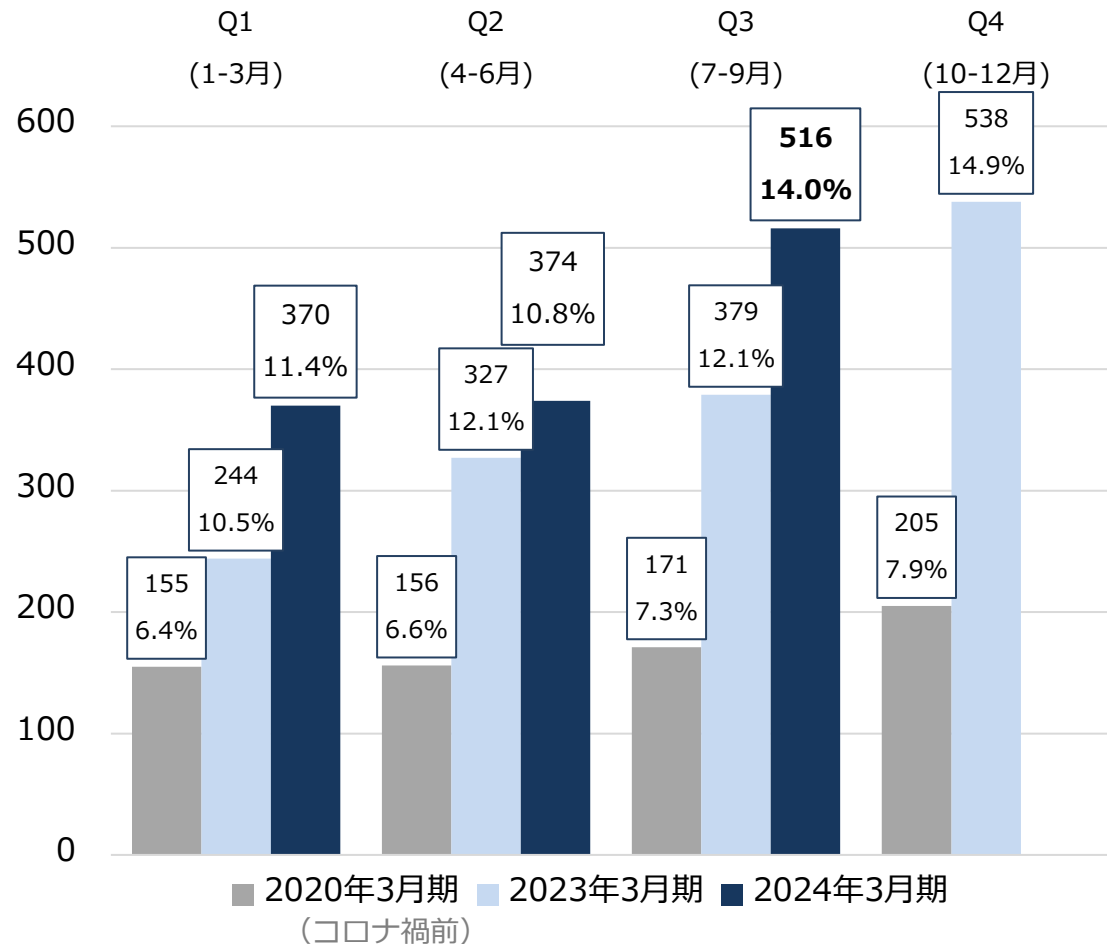
海外の売上高は、過去最高を達成。前期比117.5%。営業利益は、原価や人件費のコントロールにより、前期比136.3%。Q2に続き為替相場が円安に推移したことも後押しし、売上・利益ともにコロナ禍前を超える結果となる

売上高



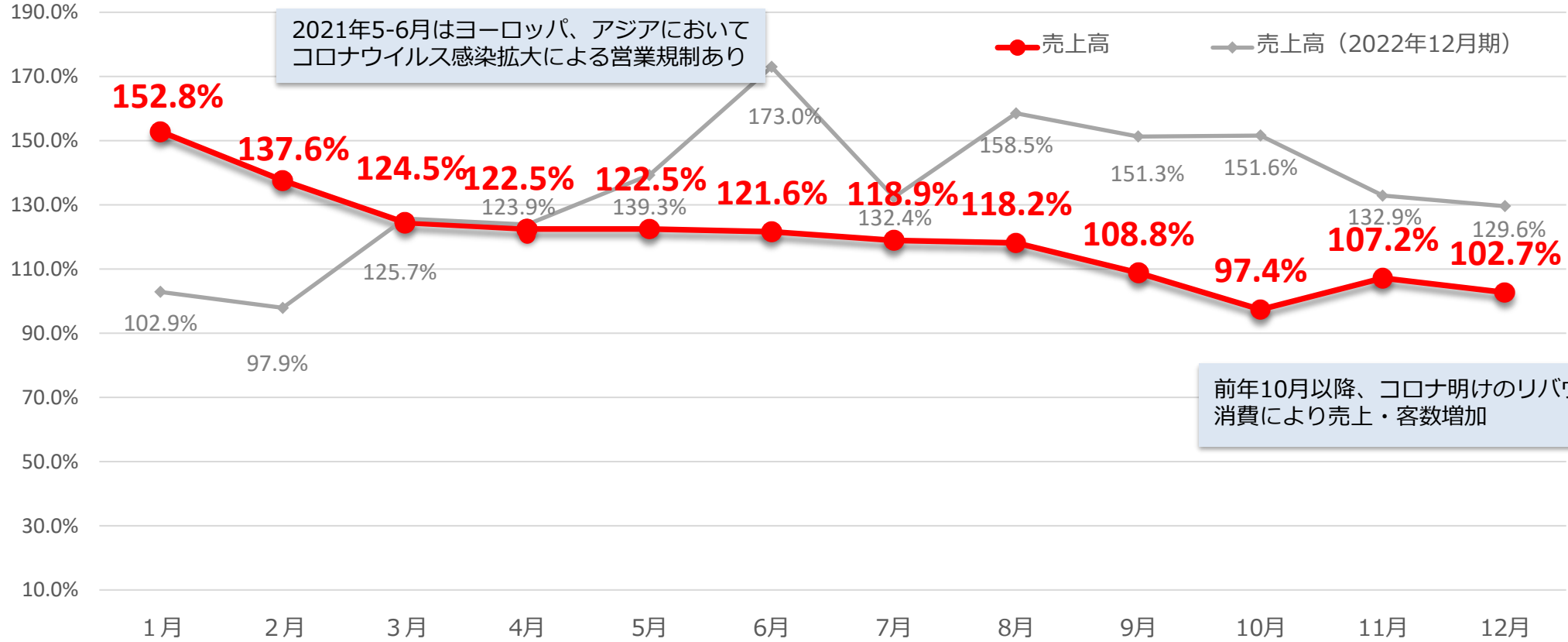
営業利益 (下段は営業利益率)

単位：百万円



海外既存店の売上高/客数/客単価の推移 (1月~9月)

海外既存店前年比123.7%



| | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | Q3累計 | 24年1月 |
|-----|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 売上高 | 152.8% | 137.6% | 124.5% | 122.5% | 122.5% | 121.6% | 118.9% | 118.2% | 108.8% | 97.4% | 107.2% | 102.7% | 123.7% | 99.1% |
| 客数 | 131.9% | 113.5% | 109.0% | 115.3% | 111.8% | 111.4% | 109.0% | 105.2% | 98.3% | 92.7% | 95.8% | 89.4% | 111.0% | 83.6% |
| 客単価 | 115.8% | 121.2% | 114.2% | 106.2% | 109.6% | 109.1% | 109.1% | 112.3% | 110.7% | 105.0% | 111.9% | 114.8% | 111.4% | 118.5% |

■ 売上高

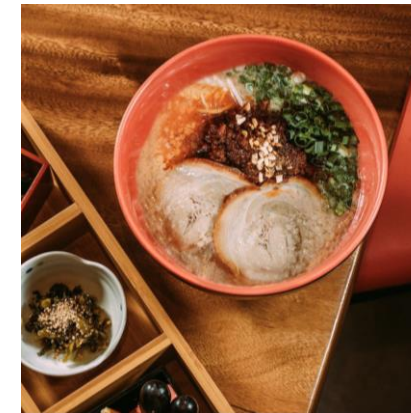
- ✓ 期間限定商品の販売のほか、価格改定やグランドメニュー内容の改定、イベント等を実施
- ✓ Q2に続き為替相場が円安に推移したことにより増収増益
- ✓ Q3では、直営エリアで3店舗（フランス・台湾・インドネシア）、ライセンスエリアで2店舗（中国・フィリピン）を出店

■ 営業利益

- ✓ 原材料やエネルギー価格の高騰等、様々なインフレ要因を受け、各エリアにて価格改定やコストの調整を実施
- ✓ 国内同様にモバイルオーダーの導入等、DXを推進



IPPUDO PARIS
ベジラーメン



IPPUDO MALAYSIA
からか麺



IPPUDO SINGAPORE
酒イベント

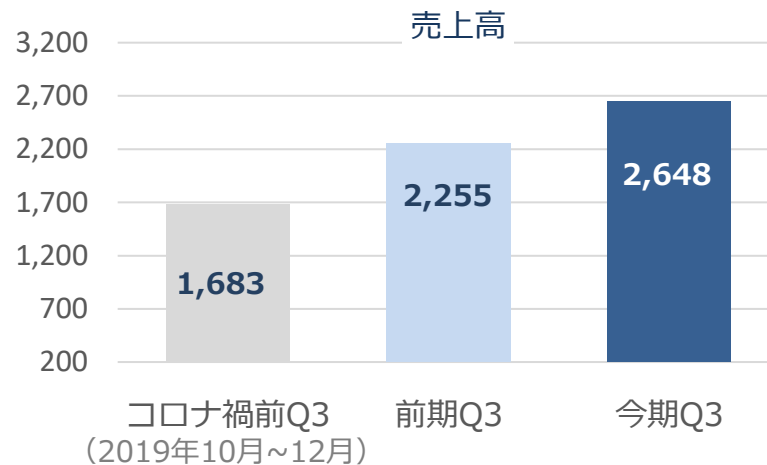


IPPUDO NEW YORK
デザート

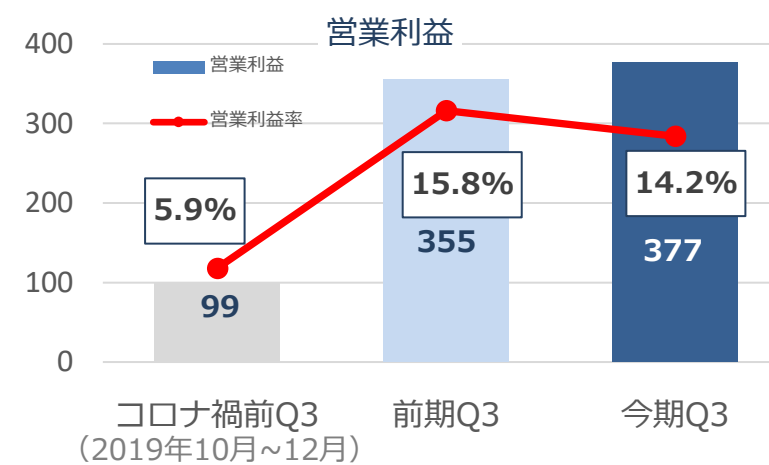
商品販売

ECサイトや一風堂関連商品が堅調に推移

売上高は前期比17.4%増
一風堂関連商品の出数比増加により原価率は前期比2.1%増



売上高前期比 117.4%

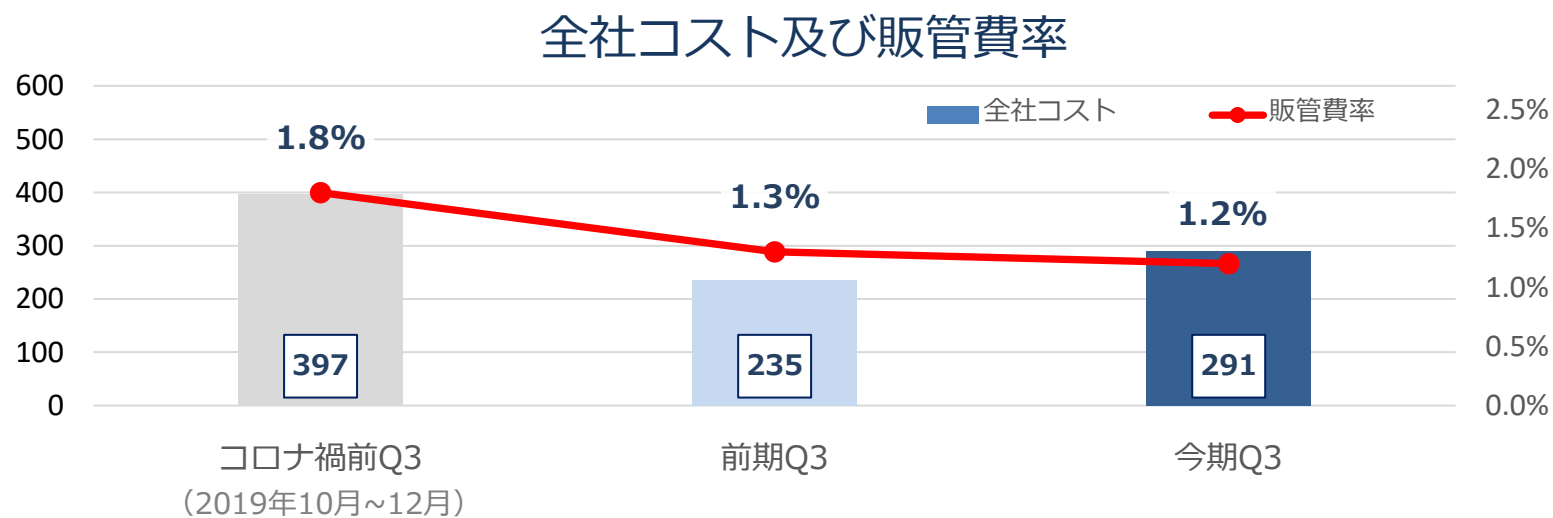


営業利益前期比 106.0%

全社コスト

連結売上高に対する販管費率

1.2%
引き続き採用、教育、海外研修等、人的資本への投資を行い、次の成長ステージの土台作りに努める

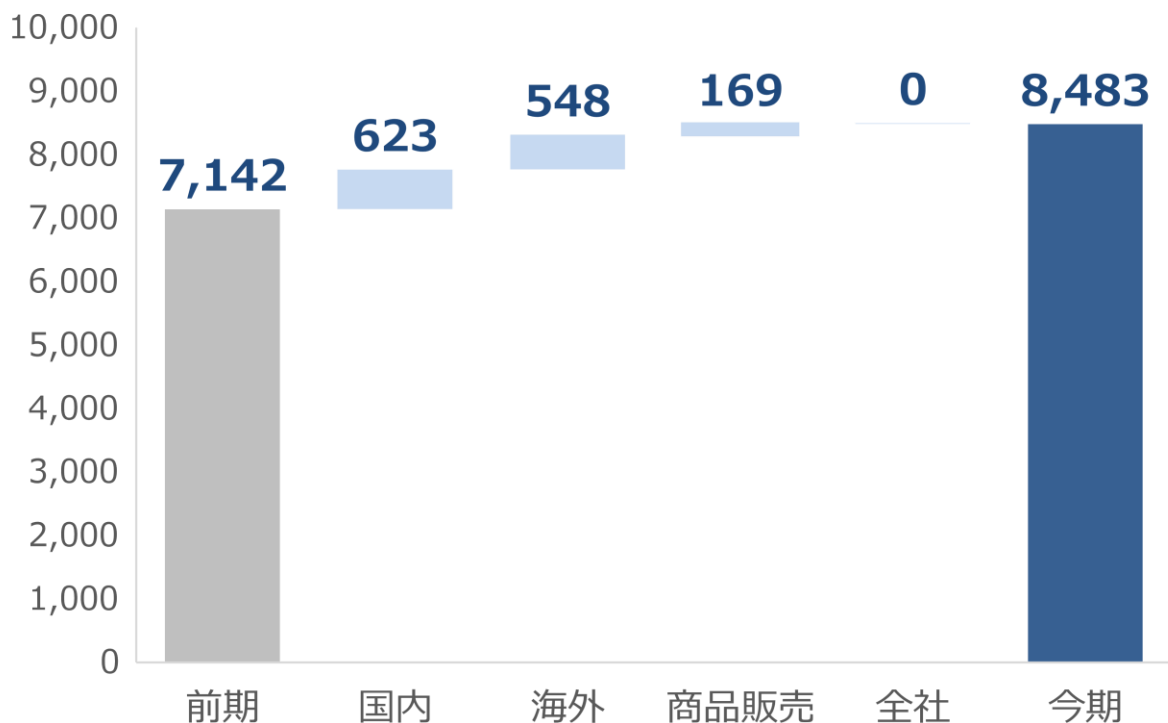


※販管費率 = 全社コスト ÷ 連結売上高

Q3セグメント別売上高及び営業利益、営業利益率（前期比較）

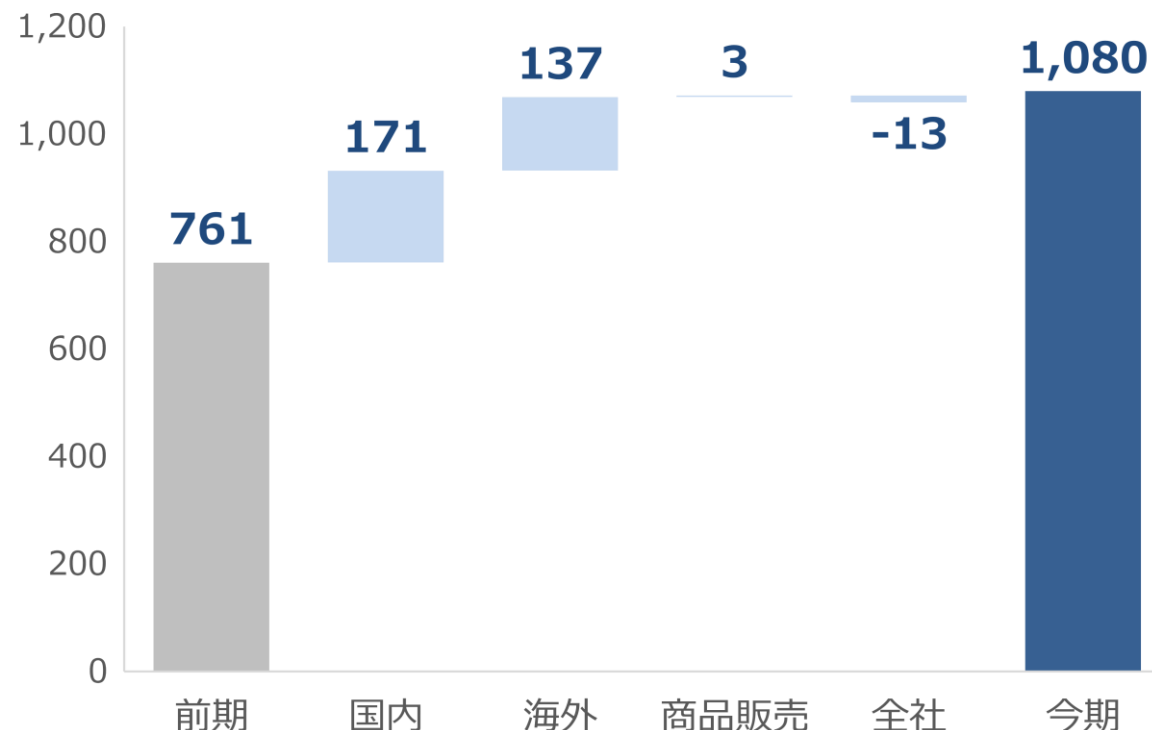
主要のセグメントである国内・海外において、売上・営業利益ともに前期を上回る結果

売上高



営業利益

単位：百万円



セグメント別営業利益率

| | 国内 | 海外 | 商品販売 | 全社 | 合計 |
|----|-------|-------|-------|----|-------|
| 今期 | 12.8% | 14.1% | 16.7% | - | 12.7% |
| 前期 | 9.8% | 12.1% | 17.2% | - | 10.7% |

連結貸借対照表

短期借入金の弁済により現金及び預金が減少したものの、業績の回復により自己資本比率が52.1%に上昇

単位：百万円

| | 2023年 3月末 | 2023年 12月末 | GAP |
|-----------------|---------------|---------------|-------------|
| 流動資産 | 8,891 | 8,174 | -717 |
| うち現金及び預金 | 6,744 | 5,260 | -1,484 |
| 有形固定資産 | 5,488 | 5,927 | 439 |
| 無形固定資産 | 157 | 147 | -10 |
| 投資その他の資産 | 2,940 | 2,989 | 49 |
| 固定資産 | 8,586 | 9,064 | 478 |
| 資産合計 | 17,477 | 17,238 | -239 |

| | 2023年 3月末 | 2023年 12月末 | GAP |
|--------------------|---------------|---------------|---------------|
| 負債合計 | 9,837 | 8,254 | -1,583 |
| うち短期借入金 | 2,500 | 190 | -2,310 |
| うち長期借入金 | 2,918 | 2,849 | -69 |
| 株主資本 | 7,231 | 8,191 | 960 |
| その他の包括利益累計額 | 408 | 793 | 385 |
| 純資産 | 7,640 | 8,984 | 1,344 |
| 負債純資産合計 | 17,477 | 17,238 | -239 |

■資産

| | |
|-----------------|------------|
| 現金及び預金の減少 | -1,484 百万円 |
| 出店等による有形固定資産の取得 | +439 百万円 |
| 繰延税金資産 | -189 百万円 |

■負債

| | |
|----------|------------|
| 有利子負債の減少 | -2,393 百万円 |
|----------|------------|

■純資産

| | |
|---------------|------------|
| 資本金及び資本剰余金の増加 | +18 百万円 |
| 利益剰余金 | +1,096 百万円 |

※自己資本比率52.1%（2023年3月末43.7%）

単位：百万円

| | 実績 | 修正計画 | 前期実績 | コロナ禍前実績 |
|-----------------|--------|--------|--------|---------|
| 売上高 | 23,363 | 22,963 | 18,834 | 22,293 |
| 前年対比成長率 | +24.0% | - | - | - |
| 売上総利益 | 16,464 | - | 13,217 | 15,791 |
| 販売費及び一般管理費 | 14,032 | - | 11,656 | 15,086 |
| 営業利益 | 2,431 | 2,141 | 1,561 | 704 |
| 営業利益率 | 10.4% | 9.3% | 8.3% | 3.2% |
| 経常利益 | 2,516 | 2,290 | 1,609 | 658 |
| 経常利益率 | 10.8% | 10.0% | 8.5% | 3.0% |
| 税金等調整前当期純利益 | 2,447 | - | 1,651 | 634 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1,757 | 1,624 | 1,201 | 530 |
| 当期純利益率 | 7.5% | 7.1% | 6.4% | 2.4% |

国内において一風堂3店舗、五行1店舗、海外において一風堂8店舗を出店



一風堂
新網島スクエア店



一風堂
イオンモールKYOTO店



一風堂
銀座インズ店



ラーメンダイニング五行
Powered by IPPUDO



IPPUDO THAILAND
The Mall Bangkok 店



IPPUDO THAILAND
Central Westville 店



IPPUDO SG
Holland Village 店



IPPUDO EXPRESS
Changi Airport T2 店



IPPUDO MALAYSIA
IOI City Mall 店



IPPUDO 台湾
板橋Global Mall 店



IPPUDO CHINA
海南 Haikou CDF Mall 店

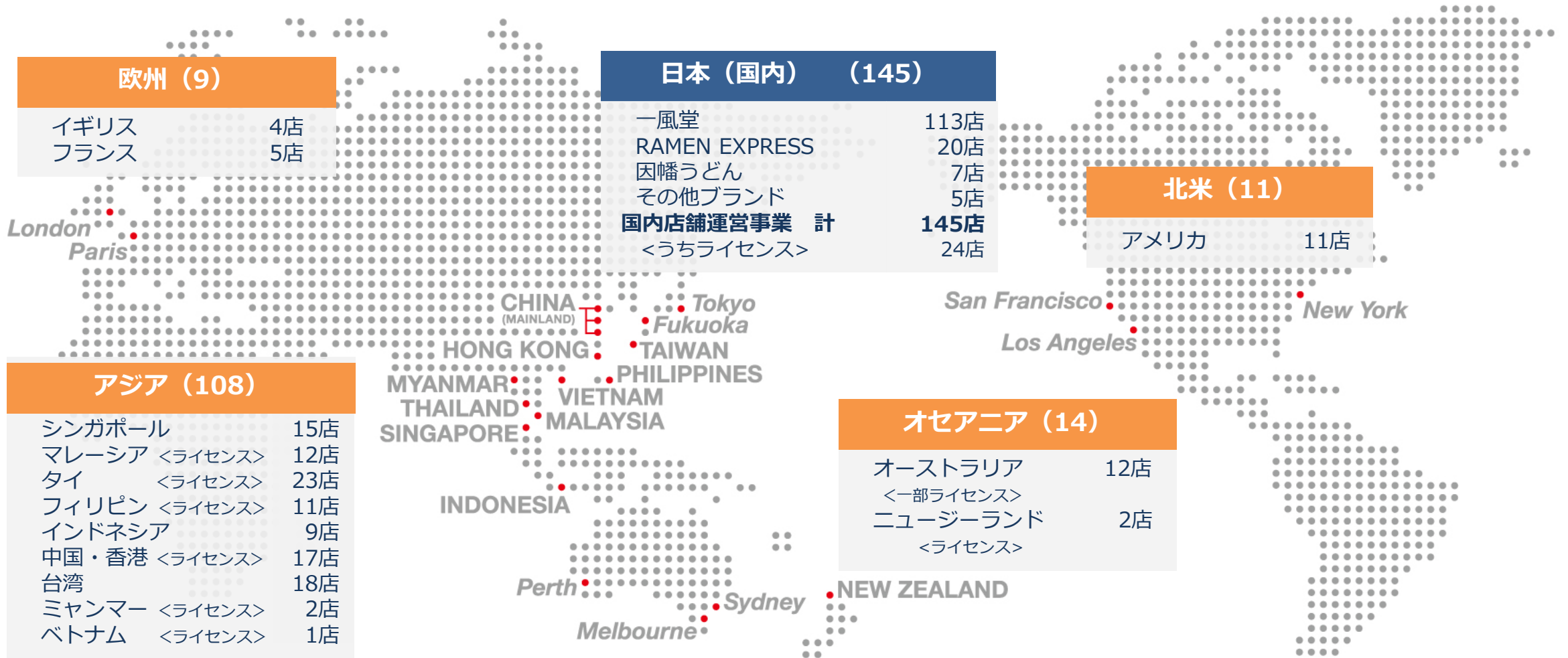


IPPUDO VIETNAM
Ton That Thiep 店

Global 15ヶ国・地域 Total 287店舗

(前期末からの増減+14店舗)

| | 直営 | ライセンス | 合計 |
|----|-----|-------|-----|
| 国内 | 121 | 24 | 145 |
| 海外 | 71 | 71 | 142 |
| 合計 | 192 | 95 | 287 |





看板商品リニューアル

創業の日10月16日より順次、看板ラーメン「白丸元味」「赤丸新味」「からか麺」を大幅にリニューアル



シーズナル商品

冬の定番メニュー「味噌白丸」を、期間限定で販売



株式会社ジェイ・ウィル・コーポレーションとの業務提携についてのお知らせ

当社は、2023年12月15日開催の取締役会において株式会社ジェイ・ウィル・コーポレーションと業務提携を行うことについて決議し、本日契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

業務提携

日本企業の復興や地域創生に貢献することを目的とし、投資ファンド運営の株式会社ジェイ・ウィル・コーポレーションと業務提携を実施

国内/ECサイト

蕎麦・ラーメン・うどんの販売

■ ECサイト

<https://ec-ippudo.com/shop>



博多うどんを
ご家庭で。

手間暇かけた素材をご家庭でもお楽しみください。

国内/量販店・コンビニエンスストア

コンビニエンスストア、空港、量販店などで、幅広い顧客のニーズに合わせた商品を販売



海外/量販店

乾麺タイプの赤丸やプラントベースラーメンを販売





替玉募金

一風堂創業の日、10月16日の「世界食料デー」に合わせ、替玉募金を実施期間中の替玉の売上金額は、今後のこども食堂活動資金に充当



子育て支援

11月18日・19日、佐賀県佐賀市にて、子どもの自由な発想を商品化し、販売するフードフェス「子どもとつくる たべものがたり」に参加
グルテンフリーのラーメン「こめこのらーめん」を商品開発・限定販売



ワークショップの開催

自分で作ることの楽しさ、食の大切さ、夢を持つことの大切さを伝えるワークショップ（訪問授業）を再開

以下のリンクからご覧ください

[力の源グループのSDGsへの取り組みに関するお知らせ](#)

2 2024年3月期 修正計画

2024年3月期 通期連結業績予想

2023年11月14日開示
今回変更はありません



国内海外共に、地政学リスクや為替の変動による、原材料やエネルギー価格変動等、コスト増リスクが予見されるものの、通期でも各施策の継続により、業績が堅調に推移することを見込む

単位：百万円

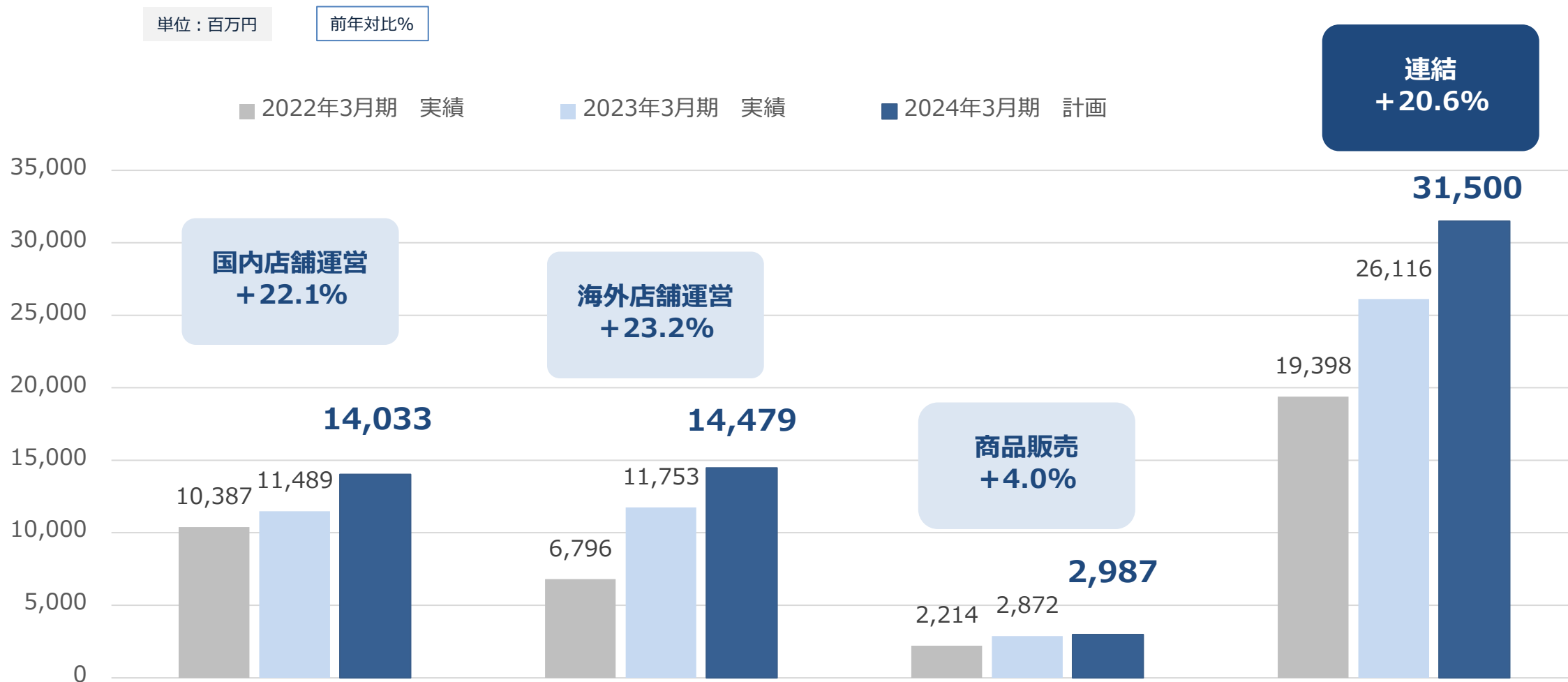
| 通貨 | 想定レート |
|-----|--------|
| USD | 149.58 |
| EUR | 159.84 |
| GBP | 185.95 |
| SGD | 108.38 |
| AUD | 94.78 |

| | 2023年 3月期 実績 | 2024年 3月期 当初計画 | 2024年 3月期 修正計画 | 2024年3月期 Q3 | | 修正計画/ 前期実績 | | 過年度進捗率 コロナ禍前 3力年平均 |
|-------------------|--------------------|----------------------|----------------------|----------------|-----------|---------------|--------|--------------------------|
| | | | | 実績 | 計画 進捗率 | 増加額 | 増加率 | |
| 売上高 | 26,116 | 28,361 | 31,500 | 23,363 | 74.2% | +5,383 | +20.6% | 74.8% |
| 営業利益 | 2,281 | 2,540 | 3,100 | 2,431 | 78.4% | +818 | +35.9% | 82.8% |
| 経常利益 | 2,321 | 2,564 | 3,250 | 2,516 | 77.4% | +928 | +40.0% | 86.9% |
| 親会社株主に帰属する 純利益 | 1,628 | 1,821 | 2,250 | 1,757 | 78.1% | +621 | +38.2% | 82.2% |

2024年3月期 業績予想 (売上高)

2023年11月14日開示
今回変更はありません

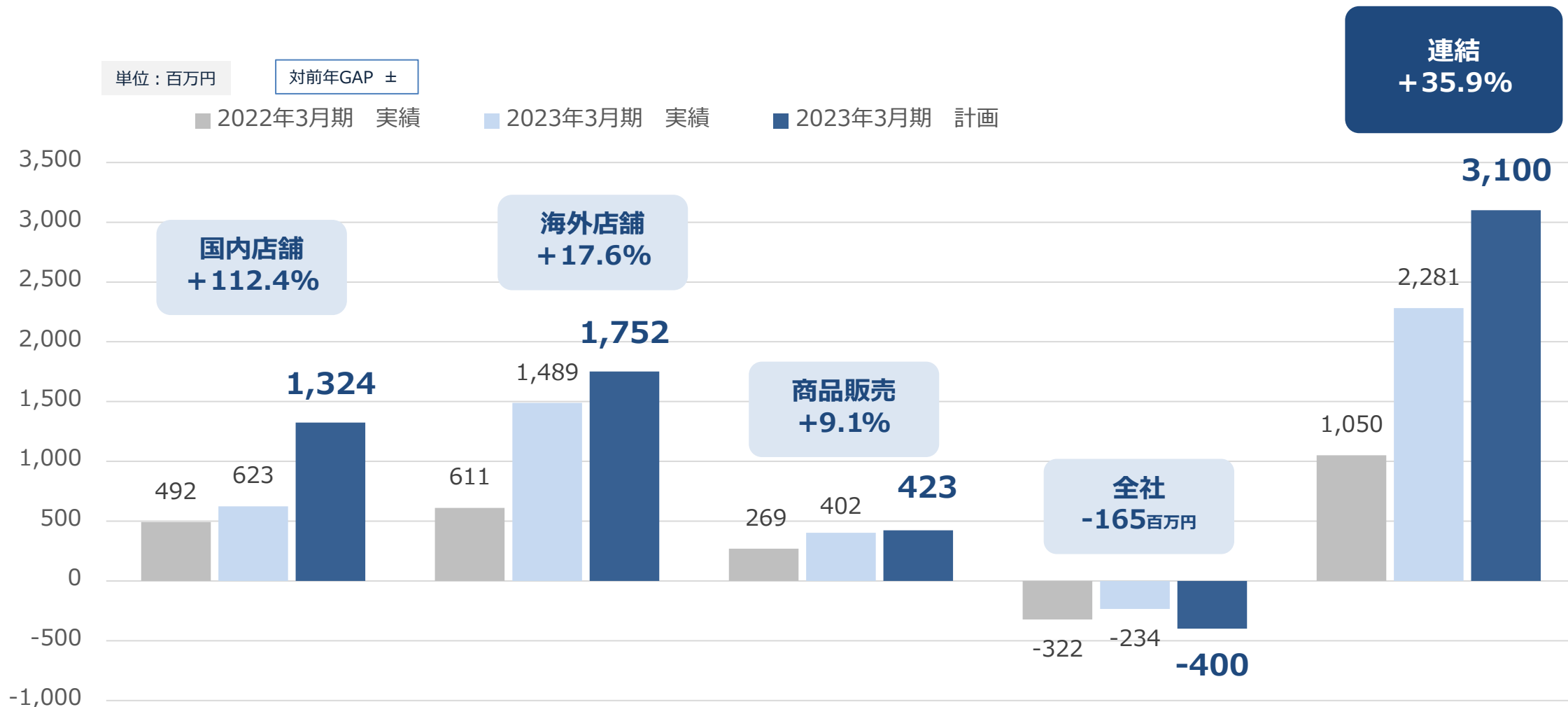
国内海外ともに、既存店の穏やかな成長と、新規出店による売上の増加を見込む。特に海外は出店を加速。商品販売は、一風堂関連商品の拡販を継続し、連結売上20.6%増を計画



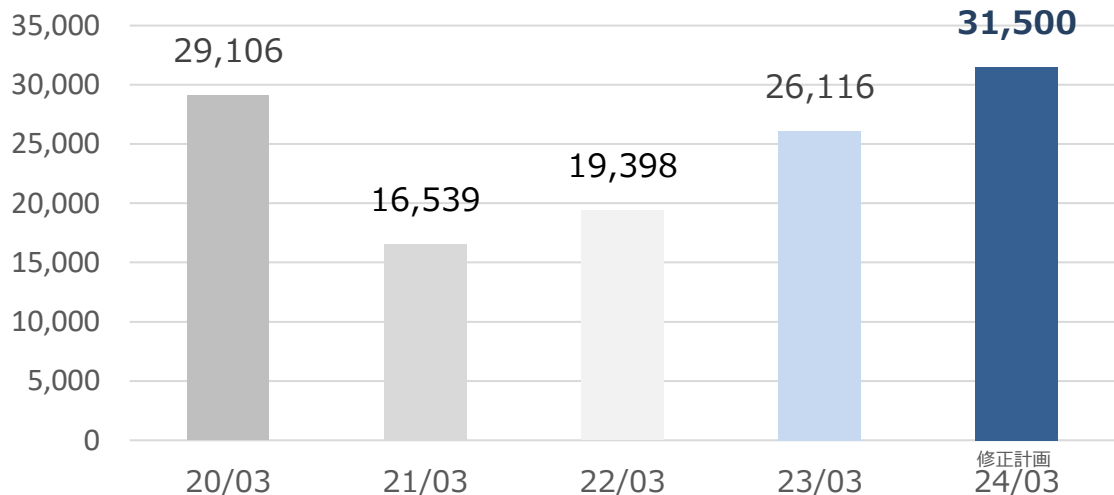
2024年3月期 業績予想（営業利益）

2023年11月14日開示
今回変更はありません

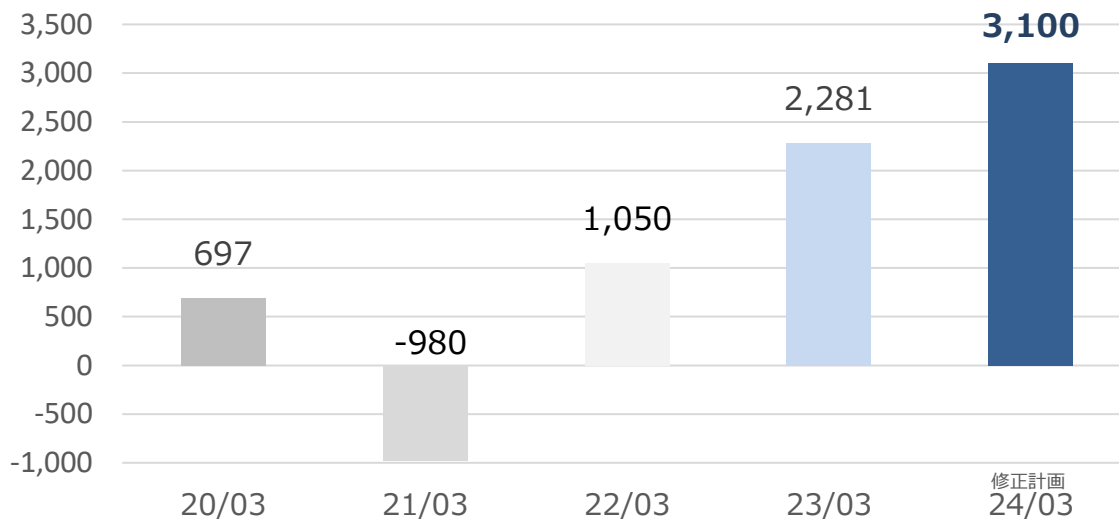
国内海外共に、地政学リスクや為替の変動による、原材料やエネルギー価格変動等、コスト増リスクは予見されるものの、引き続きコストコントロールおよび、各種DX施策の推進等により増益の見込み



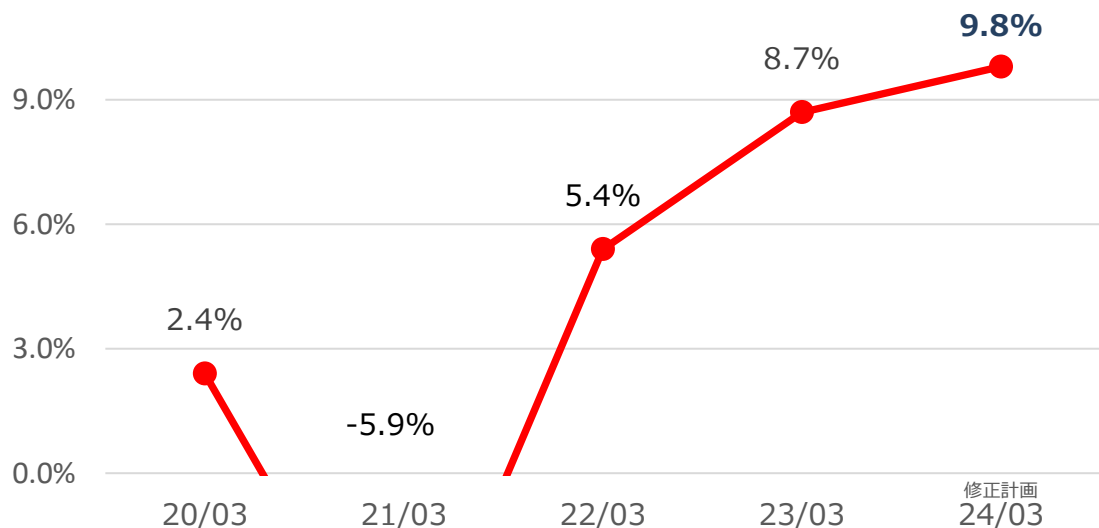
売上高



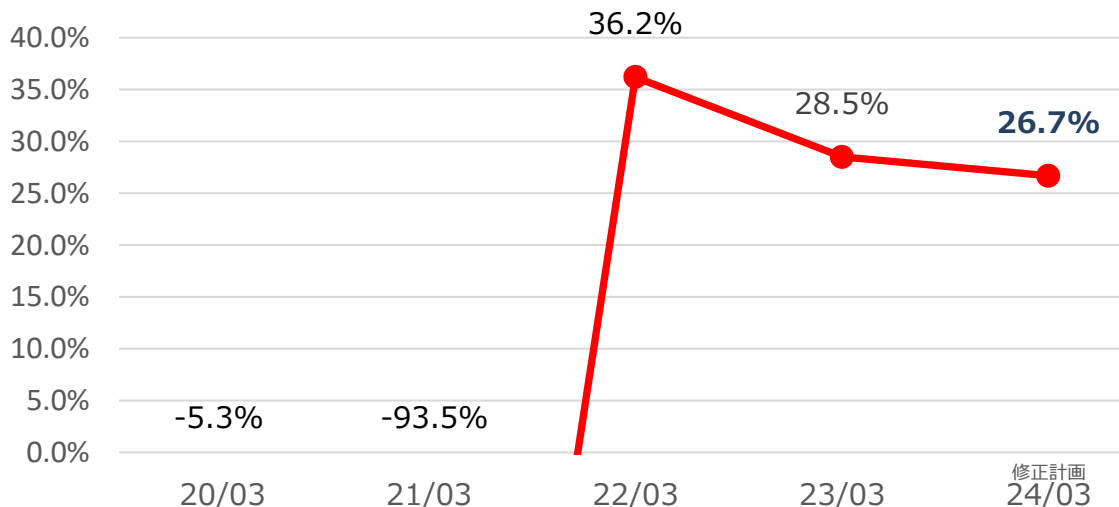
営業利益



営業利益率



ROE

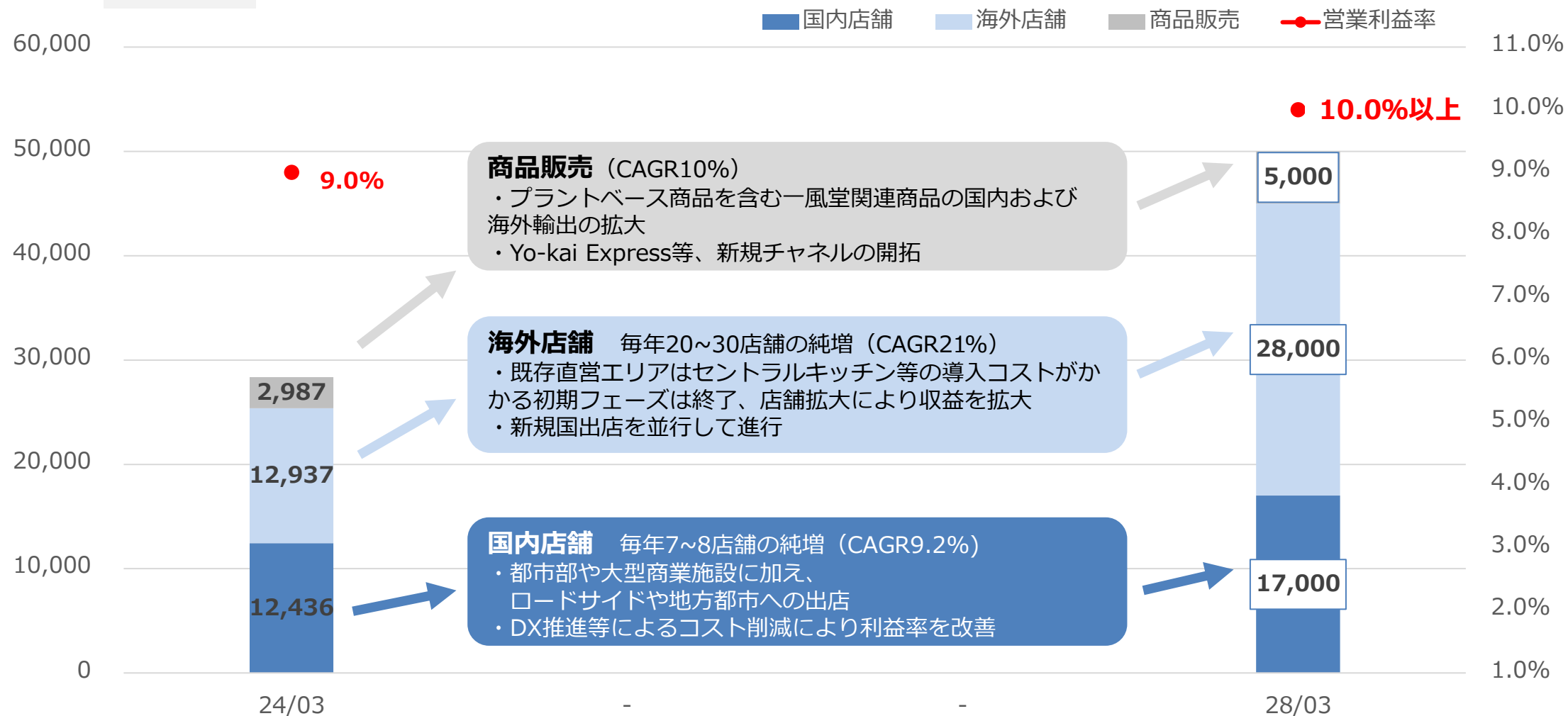


2028年3月期へのVision

3

売上500億、営業利益50億以上

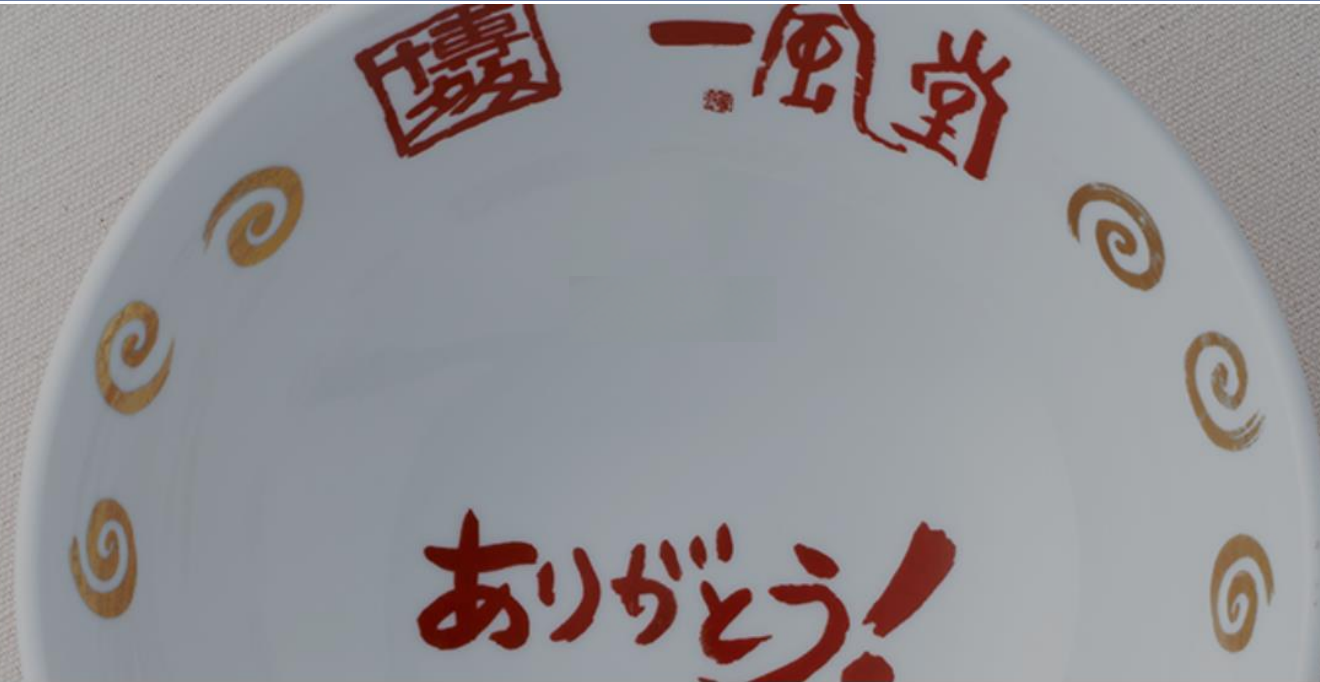
単位：百万円



既存店の強化 / グローバル人材の採用・育成 / 店舗、サポート部門のDX推進 / グローバルSCMの構築
 経営理念の浸透 / 安定的な財政基盤

付属資料

4



食を通して新しい価値を創造し

「笑顔」と「ありがとう」とともに

世界中に伝えていく。

変わらないために、変わり続ける。

株式会社 力の源ホールディングス

【証券コード:3561】

- 所在地 福岡市中央区大名一丁目13番14号
- 設立 1986年（昭和61年）10月30日
- 資本金 31億 2,697万円（発行済株式数：30,146,400株）
- 決算期 3月
- 従業員数 18名（連結 521名） ※臨時従業員除く
- 役員構成

代表取締役会長 兼 Founder

河原 成美

Mr. Shigemi Kawahara

代表取締役社長 兼 CEO

山根 智之

Mr. Tomoyuki Yamane

専務取締役

中尾 徹

Mr. Toru Nakao

取締役（監査等委員）

齋藤 晃宏

Mr. Akihiro Saito

取締役（監査等委員／社外） 独立役員

辻 哲哉

Mr. Tetsuya Tsuji

取締役（監査等委員／社外） 独立役員

田鍋 晋二

Mr. Shinji Tanabe

（2023年12月末現在）



原点の一杯

極白丸元味

なめらかなとんこつスープに、博多らしい歯切れのよい細麺。低温調理で仕上げた柔らかいロースチャーシューが、優しい味わいをまとめます。



革新の一杯

極赤丸新味

醤油のコクに、ガーリックが効いた香油、特製の辛味噌。最後の一滴までスープの味わいと深みを楽しめます。とろりとした厚切りチャーシューが、満足いくボリュームです。



刺激の一杯

極赤丸か麺

平打ちの細麺をすすると、旨辛いスープと共に、口いっぱいスパイスの香りが広がって行きます。特製の肉味噌、水菜や白ネギで、食感もお楽しみください。

世界中に笑顔とありがとうを



1985.10.16

創業：福岡市中央区大名に「博多 一風堂」を1号店をオープン

1979.11

福岡市博多区に レストランバー「アフターザレイン」をオープン

1995.4

東京 第1号店「一風堂 恵比寿店」をオープン

1997.1

テレビ東京「TVチャンピオン」にてラーメン職人選手権優勝。3連覇

2008.3

アメリカ・NYに、海外1号店をオープン 

2009.5

シンガポールに、アジア1号店をオープン

2014.10

イギリス ロンドンに初出店（欧州初進出）

2015.10

創業30周年 記念イベント実施

2016.2

フランス パリに初出店

2017.3

東京証券取引所マザーズに株式を上場

2018.3

東京証券取引所市場第一部に変更

2018.11

海外100店舗を達成

2019.10

Global Leadership Conference開催

2022.4

東京証券取引所
プライム市場に移行



本資料は、株式会社力の源ホールディングス（以下「当社」）の企業情報の提供のために作成されたものであり、日本における当社の発行する株式その他の有価証券への勧誘を構成するものではありません。

本資料は事前の通知なく変更されることがあります。本資料またはその内容については、当社の事前の書面による同意がない限り、いかなる目的においても第三者が利用することはできません。

本資料に記載される業界、市場動向、または経済情勢等に関する情報は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成しているものであり、当社がその真実性、正確性、合理性及び網羅性について保証するものではありません。

本資料に記載される当社グループの計画、見積もり、予測、予想その他の将来情報については、現時点における当社の判断又は考えに過ぎず、実際の当社グループの経営成績、財務状態、その他結果は、経済情勢、外食産業の市場動向、消費者の嗜好の変化、原材料価格の変動等により、本資料記載の内容またはそこから推測される内容と大きく異なることがあります。したがって、将来情報に関する記述に依拠することのないようご注意ください。新たな情報、将来の出来事やその他の発見に照らして、将来情報に関する記述を変更または訂正する一切の義務を当社は負いません。

